

舞踊学会第15回定例研究会（例会）報告

○会 場：2010年6月12日（土）9：30～12：40

○開催日：東京芸術劇場中会議室・大会議室

〔プログラム〕

◇大会議室

時間帯	演題・発表者	座長	コメンテーター
修論発表			
9：30～ 10：00	ジェローム・ベル作品に見る反スペクタクルの戦略—〈The show must go on〉を中心に 越智雄磨（早稲田大学大学院）	貫 成人	石井達朗
博論発表			
10：00～ 10：45	コンタクト・インプロヴィゼーションにおける即興の考え方 福本まあや（富山大学）	貫 成人	石井達朗 外山紀久子
一般研究発表			
10：55～ 11：40	ワークショップ報告～身体表現による気づきとその深化～ 西 洋子（東洋英和女学院大学）他	大貫秀明	

◇中会議室

時間帯	演題・発表者	座長	コメンテーター
修論発表			
9：30～ 10：00	大野一雄における女装の意義とその変遷—『ラ・アルヘンチーナ頌』に至る軌跡 宮川麻理子（東京大学大学院）	木村 覚	國吉和子
10：00～ 10：30	H.リードの芸術教育論とCreative Partnershipにみられる芸術教育が有する人間形成の意味について 水原佐和子（お茶の水女子大学大学院）	木村 覚	大貫秀明
博論発表			
10：35～ 11：20	琉球舞踊の女踊りにおける型—運動譜による分析の試み— 大城ナミ	丸茂祐佳	大谷紀美子 波照間永子
一般研究発表			
11：20～ 11：50	児童舞踊の黎明期を支えた榎茂都陸平の舞踊観についての一考察 川島明子（日本大学）	丸茂祐佳	
研究奨励賞 受賞者講演			
11：55～ 12：25	舞踊の理想像をめぐって ノヴェールとブラジス 清水英夫	石黒節子	
総 会			
12：25～ 12：40	総 会		

発表希望の方々へのお知らせ

例会・フォーラム委員会 (例会担当)

下記の事項をご確認のうえ、奮ってご応募下さい。

1. 開催日程について
開催は毎年度の6月です。
修論・博論発表、海外研修報告、一般研究発表をその主内容とする他、当該運営委員会による特別企画を行なうこともあります。
 2. 開催地について
諸般の理由から首都圏が主たる開催地ですが、地方で開催することもあります。
決定次第、随時学会HP・葉書にてお知らせします。
 3. 発表内容について
学会大会に準じるものの、一般研究発表については学会大会では時間・空間的に適わぬと判断される実践的な発表などをことに優遇します。
 4. 発表者の募集ならびに応募方法について
葉書による通知の他、ML / メールおよび学会HPを活用して行います。
(例：発表要旨 (1,000字以内) の提出、希望発表時間の通知、使用希望機器の通知等)
 5. 発表の採択について
当該運営委員会が行い、理事会が承認 (追認) する手順になっています。
 6. 発表資格について
 - ① 一般研究発表、海外研修報告のいずれの場合も学会員であることが必要です。
 - ② 修論発表は前年度修了者を、博士論文は前年度・前々年度の学位取得者を有資格者と認めます。
 - ③ 修論発表者は指導教員の推薦状の提出が必要です。
推薦状の書式は自由とし、発表申込みの際にメール添付で提出して下さい。
 7. 発表時間について
一般研究発表では、発表者の意向を最大限汲むように努めます。(例：20～40分)
修論発表は質疑込みで30分、博論発表は質疑込みで45分とします。
 8. 発表者が各自責任を負う事項
 - ① 配布資料等を各60部用意してください。
 - ② 例会終了後、ただちに『舞踊学』へ掲載できる書式 (22字×52行：氏名およびタイトルを含む) で「概要」を作成し提出してください。
 - ③ 海外研修報告者は研修先国名・機関名を明記してください。
- その他：ご不明な点は下記運営委員にお問い合わせください。

國吉和子, 細川江利子, 遠藤保子, 杉山千鶴
お問い合わせ先: danceresearch.reikai@kagoya.net